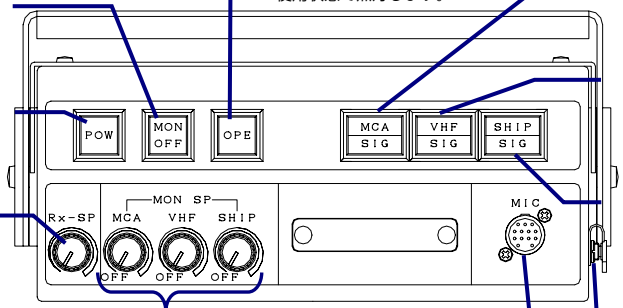
東京国際空港デジタル MCA『遠操中継器』簡易取扱説明書

【各部の名称と機能】



MON OFF スイッチ
モニタスピーカの ON/OFF を切り替えます。
モニタ OFF で点灯します。

POW スイッチ
電源 ON/OFF 時に押下します。
電源 ON で点灯します。

Rx SP つまみ
選択した通話の受信音量を調整します。

OPE スイッチ＜No.2 のみ＞
当該操作部の使用を選択します。
使用状態で点灯します。

MON SP つまみ
モニタ音量を調整します。

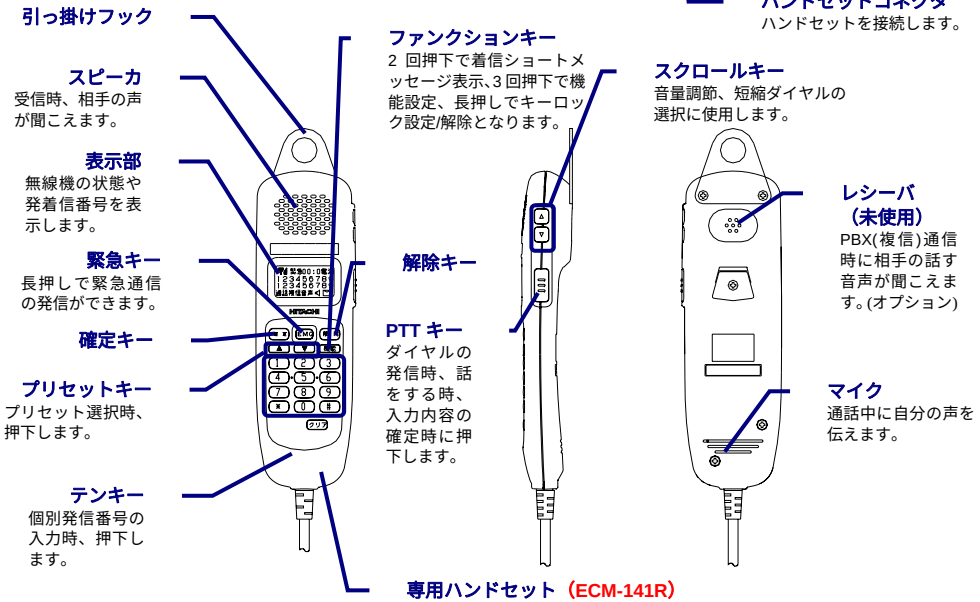
MCA/SIG スイッチ
MCA 無線機の通話を選択します。
選択中は「MCA」が点灯します。

VHF/SIG スイッチ
VHF 無線機の通話を選択します。
選択中は「VHF」が点灯します。

SHIP/SIG スイッチ
シップインターホンの通話を選択します。
選択中は「SHIP」が点灯します。

ヘッドセットジャック
ヘッドセットを接続します。

ハンドセットコネクタ
ハンドセットを接続します。



引っ掛けフック

スピーカ
受信時、相手の声が聞こえます。

表示部
無線機の状態や発着信番号を表示します。

緊急キー
長押しで緊急通信の発信ができます。

確定キー

プリセットキー
プリセット選択時、押下します。

テンキー
個別発信番号の入力時、押下します。

ファンクションキー
2 回押下で着信ショートメッセージ表示、3 回押下で機能設定、長押しでキーロック設定/解除となります。

解除キー

PTT キー
ダイヤルの発信時、話をする時、入力内容の確定時に押下します。

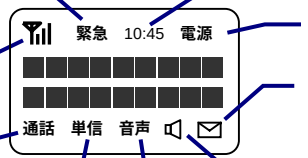
スクロールキー
音量調節、短縮ダイヤルの選択に使用します。

レシーバ（未使用）
PBX(複信)通信時に相手の話す音声が聞こえます。(オプション)

マイク
通話中に自分の声を伝えます。

専用ハンドセット（ECM-141R）

【画面表示部】



緊急／一斉種別
緊急通信・一斉通信時に表示します。

受信レベル
電波の強さを表示します。

通話状態表示
呼出･着信･通話･予約･設定･など通話状態を表示します。

単信／複信種別
プレストーク通信中「単信」と表示します。

時刻
時刻を表示します。

電源表示
電源 ON 時、表示します。

ショートメッセージ
未読メッセージがある時、アイコンを点灯表示します。

スピーカ
スピーカから音声出力している時アイコンを点灯表示します。

音声／データ種別
通信種別を「音声」または「データ」と表示します。

【電源を入れる】【電源を切る】

①POW スイッチを押します。

②電源が入ります。（電源が切れます。）＜電源 ON で点灯します。＞

【操作部選択】＜No.2 のみ＞

使用する操作部にて OPE スイッチを押下するとスイッチが点灯し使用状態となります。
（この時、他方の操作部の OPE スイッチは消灯し非使用状態となります。）

【モニタ】

①音声を受信すると MCA VHF SHIP のスイッチ下半分「SIG」が緑点灯します。

②モニタしない時 MON OFF を押して点灯させます。
モニタする時 MON SP つまみで音量調整します。

【装置選択】

MCA VHF SHIP のスイッチで装置を選択します。選択したスイッチ上半分が橙点灯します。

以下 MCA に関する取扱方法です。

【MCA-端末 ID 表示】

①ファンクションキーを 3 回押下すると端末 ID を表示します。

②ファンクションキーをまたは解除キーを押下すると待受け画面に戻ります。

【スピーカ音　音量調節】

①ファンクションキーを 3 回押下しプリセットキーを押し「音量(スピーカ)」を表示させます。

②スクロールキーで任意の音量調節を行い、ファンクションキーまたは解除キーを押下すると待受け画面に戻ります。

【着信音　音量調節】

①ファンクションキーを 3 回押下し、プリセットキーを押し「着信音量」を表示させます。

②スクロールキーで任意の音量調節を行い、ファンクションキーまたは解除キーを押下すると待受け画面に戻ります。

【プリセットの変更】

①プリセットキーを押下すると登録されているプリセット（通話に参加する所属グループ）が順番に表示されます。（画面表示部左下の通話状態表示が「設定」点滅表示となります。）

②設定したいプリセットが表示されるまでプリセットキーを押し、約 1 秒間そのままにするとピッピッピッピッピッピッピッと音が鳴り設定されます。
（画面表示部左下の通話状態表示が消灯します。）

Rev1.00

東京国際空港デジタル MCA『遠操中継器』簡易取扱説明書

【発信（グループ通信）】

①PTT キーを押下すると画面表示部左下の通話状態表示が「呼出」点滅表示し、ピーと音が鳴ります。

②通信可能となりますと通話状態表示が「通話」点灯表示となりますので、PTT キーを押して送話することができます。

※通話チャネルが空いていない時は通話状態表示が「予約」点灯表示となり、ピッピッと音が鳴り予約状態になります。通話チャネルが空きますと自動的に通話状態表示が「呼出」点滅表示となり、呼出操作を再開します。
※予約中は発信動作ができません。予約を解除するには解除キーを押下してください。

③通話が終了したら解除キーを押下してください。（通信が終了します。）

【発信（個別通信）】

①カーソルキーを押下しますとあらかじめ登録された相手先番号が表示されます。通信したい相手先番号を表示させ、PTT キーを押下すると画面表示部左下の通話状態表示が「呼出」点滅表示し、ピーと音が鳴ります。（テンキーで相手先番号を直接入力することも可能です。）

②通信可能となりますと通話状態表示が「通話」点灯表示となりますので、PTT キーを押して送話することができます。

※通話チャネルが空いていない時は通話状態表示が「予約」点灯表示となり、ピッピッと音が鳴り予約状態になります。通話チャネルが空きますと自動的に通話状態表示が「呼出」点滅表示となり、呼出操作を再開します。
※予約中は発信動作ができません。予約を解除するには解除キーを押下してください。

③通話が終了したら解除キーを押下してください。（通信が終了します。）

【発信（緊急通信）】

①**緊急(EMG)キー**を約2秒間長押しすると設定されているプリセットで緊急通信発信ができます。
個別通信の緊急通信を行なう場合は、スクロールキーまたはテンキーで緊急通信したい相手先番号を表示させて**緊急(EMG)キー**を約２秒間長押ししてください。

②通話状態になると画面表示部左下の通話状態表示が「送信」点滅表示となり、一定時間 PTT キーを押下しなくても送話状態となります。（ホットマイク機能）
一定時間経過後は通話状態表示が「通話」点灯し、通常通話状態になります。

③通話が終了したら解除キーを押下してください。（通信が終了します。）

【手動ハンドオフ】

①ファンクションキーを１回押下し、画面表示部に「手動ハンドオフ」を表示させます。
（そのままの状態でしばらくおきますと通常待受け画面に戻ります）

②「手動ハンドオフ」が表示された状態で PTT キーを押下すると手動ハンドオフ状態となります。

③再度①～②と同じ操作を行うことで自動ハンドオフ状態に戻ります。

【着信】

①ピーピーピーと着信音が鳴り、通話状態表示が「着信」点灯表示となり、表示部に相手の端末 ID または通話グループ番号が表示されます。

②通話状態表示が「通話」点灯表示となると、通話ができます。

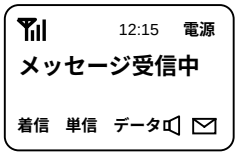
※通信チャネルが空いていない時は通話状態表示が「予約」点灯表示となります。
通信チャネルが空きますと通話状態表示が「着信」点灯表示となり、着信します。
※予約中に発信動作はできなくなります。

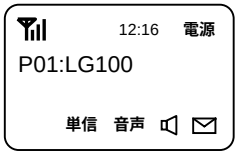
【ショートメッセージ（着信）】

①ピーピーピーピーという着信音が４回鳴り、通話状態表示が「着信」点灯表示、表示部には「メッセージ受信中」と表示されます。

②メッセージの受信が完了すると待受け画面に戻ります。
メッセージ内容を見るまではショートメッセージアイコンが点灯したままとなります。

※メッセージアイコン点灯時に電源を OFF→ON してもメッセージアイコンは点灯します。





【ショートメッセージ（表示）】

①ファンクションキーを２回押下すると最新の受信したショートメッセージ内容を表示します。メッセージが２行以上ある場合プリセットキーでスクロール表示されます。

スクロールキーを押下すると最大30件の受信ショートメッセージを順に表示します。

※受信したショートメッセージがない場合、「受信メッセージなし」と表示され５秒後に待受け画面に戻ります。

②解除キー押下で待受け画面に戻ります。

Rev1.00